

令和3年度
(2021年度)

沖縄県立芸術大学
美術工芸学部

入学試験問題

絵画専攻

絵画専攻 入試問題資料 2021年度 前期・後期(令和3年度 前期・後期)

年度 (前・後期)	油画 問題資料		日本画 問題資料		
	素描 木炭紙又は画用紙	着色 F15号キャンバス または、F15号水張り用紙	素描 木炭紙サイズ水張り用紙	着色 F15号水張り用紙	
2021年 (令和3年) 前期入試	<p>「モチーフ(赤りんご2個、透明ビニール袋1枚)と、自分の「手」を自由に組み合わせ素描を描きなさい。」</p> <p>【留意点】 ・モチーフは各自で用意する。 ・「赤りんご」の品種は問わない。 ・「透明ビニール袋」のサイズは25cm×35cm程度。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆前期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い実技検査に取り組むこと。</p> <p>モチーフ: 赤りんご 2個、透明ビニール袋 1枚</p>	<p>「モチーフ(ペットボトル1本、レング1個、スポーツタオル1枚、レモン2個、オレンジ1個)を机上で自由に組み合わせ着色画を描きなさい。」</p> <p>【留意点】 ・モチーフは各自で用意する。 ・ペットボトルの中には、約7分目まで水を入れキャップを閉めること。サイズは2リットル、形状は角柱型、ラベルは剥ぐこと。メーカーは問わない。 ・スポーツタオルのサイズは40cm×110cm程度。色、柄を問わない。 ・「レモン」「オレンジ」の品種は問わない。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆前期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い実技検査に取り組むこと。</p> <p>モチーフ: レング 1個、ペットボト 1本、スポーツタオル 1枚、レモン 2個、オレンジ 1個</p>	<p>「モチーフを、鉛筆素描しなさい。」</p> <p>【留意点】 ・モチーフは各自で用意する。 ・食パンの中身を袋から出さないこと。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆前期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い実技検査に取り組むこと。</p> <p>モチーフ: ビール瓶(キリンクラシックラガー大瓶633ml) 1本。 ガー大瓶(633ml) 1本。 メーカー自由) 1個 注: 中身を袋から出さないこと 大根 (30cm以上) 1本、新聞紙(新聞社は自由) 1部、じゃがいも 2個、さつまいも 2個、レモン 3個、テニスボール 2個、茄子 3個</p>	<p>「モチーフを、着色写生しなさい。」</p> <p>【留意点】 ・モチーフは各自で用意する。 ・アジの開きは丸皿の上に置くこと。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆前期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い実技検査に取り組むこと。</p> <p>モチーフ: アジの開き 2枚 丸皿 (直径25cm以上の白いもの) 1枚 トイレットペーパー (無地、白) 2個 新聞紙(新聞社は自由) 1部 たまご(白) 3個、ウズラの卵 5個 タバスコ 1本 ステッドラーの鉛筆 7本(手に入らない場合は、ユニ、ハイユニ、トンボなど他のメーカーでも可)</p>	
	面接(油画・日本画)				
	受験番号順に、一人20分程度の面接。				
2021年 (令和3年) 後期入試	油画 問題資料		日本画 問題資料		
	着色 F15号キャンバス または F15号水張り用紙		着色 F15号水張り用紙		
	<p>「直方体を作り、下記のモチーフと自由に組み合わせ、アポカドが宙に浮かんだイメージで着色画を描きなさい。」</p> <p>【留意点】 ・モチーフは各自で用意する。 ・直方体の箱のサイズは30cm×20cm×8cm程度。白の画用紙で作る。 作成後、箱の扱い方は自由。 ・セットはテーブル(高さ60~70cm程度)の上で行い、モチーフの扱いは自由。 ・新聞紙は入手できるもので指定はなし。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆後期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い実技検査に取り組むこと。</p> <p>モチーフ: 半キャベツ(1)、ニンジン(1)、アポカド(1)、白の紙コップ(1) チップスターの筒(高さ約23cm、1個)とその中身、新聞紙一枚</p>	<p>「任意の室内風景と、鏡に映る自分、卓上のリングを構成して着色写生しなさい。」</p> <p>【留意点】 ・モチーフは各自で用意する。 ・鏡に映る自分は、自分の一部であれば顔でなくても構わない。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆後期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い実技検査に取り組むこと。</p> <p>モチーフ: ・室内風景 ・卓上における鏡(各自で準備できるもの) 1個、リング 1個</p>			
小論文(油画・日本画)					
<p>「絵画制作におけるデッサン、素描、写生の役割について自由に論じなさい。」</p> <p>【留意点】 ・400字詰め原稿用紙(B4版・縦書)に手書きで800字以内。 ・出題に関する質問は一切受け付けません。</p> <p>【重要】 令和3年度 本学美術工芸学部学生募集要項[一般選抜]、3 個別学力検査等の試験科目と日程、(1)試験科目、(2)試験日程等◆後期日程◆、▼絵画専攻の表欄の試験科目、実施方法、提出物及び準備するもの、試験に関する留意点について必ず確認を行い小論文に取り組むこと。</p>					
面接(油画・日本画)					
受験番号順に、一人20分程度の面接。					

令和3年度 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
一般選抜（前期日程）絵画専攻【出題意図】

油画（素描）

【出題】「モチーフ（赤りんご2個、透明ビニール袋1枚）と、自分の「手」を自由に組み合わせ素描を描きなさい。」

【出題意図】

作者自身が、形態、色彩、質感の異なる「りんご」と「透明ビニール袋」を、自身の「手」と組み合わせることにより、どのような着想から構想を立て、自身の構想を素描として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩（モノクローム）、構成の要素と構想力、観察力、素描力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。また、提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

油画（着彩）

【出題】「モチーフ（ペットボトル1本、レンガ1個、スポーツタオル1枚、レモン2個、オレンジ1個）を机上で自由に組み合わせ着彩画を描きなさい。」

【出題意図】

作者自身が、形態、色彩、質感の異なる複数のモチーフを如何に机上で構成し、作品画面において形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、モチーフの存在感を着彩画として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩、マチエール、構成の要素と観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。また、提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

日本画（素描）

【出題】「モチーフを、鉛筆素描しなさい。」

【出題意図】

- ・固有色の違うもの、人工物と自然物など質感の違うものを出すことで、色の淡いものもしっかりと描き込めるか、色の濃いものは質感や表現が同じにならないか、そのなかで個々のモチーフの完成度を追求することができるかといった描写力と技術力を確認するため。
- ・大小さまざまなモチーフを出すことでモチーフのなかで主従関係を把握し、バランスの良い構図をとることができるか、手前から奥への広がりなど空間感を出すことができるか確認するため。
- ・提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

日本画（着彩）

【出題】「モチーフを、着色写生しなさい。」

【出題意図】

- ・質感の違うものを出すなかで、しっかりと観察しながら絵具で質感を表現することができるかを確認するため。
- ・固有色の違うもの、特に光源に対して寝ているもの（アジの開き）の固有色が濃く、立っているもの（トイレットペーパー）が薄いなか、しっかりと全体の色彩バランスを把握し、構成する構成力をみるため。
- ・画面内に光の方向を設定し、大小さまざまなモチーフを配置しながら空間的な広がり、空気感、やわらかな光を表現する想像力と描写力をみるため。
- ・提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

令和3年度 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
一般選抜（後期日程）絵画専攻【出題意図】

油画（着彩）

【出題】「直方体を作り、下記のモチーフと自由に組み合わせ、アボカドが宙に浮かんだイメージで着彩画を描きなさい。」

【出題意図】

出題の指示に従って直方体を工作し他と組み合わせ、物が宙に浮かぶイメージを組み入れ彩色すること。画面の構成力、空間やモチーフの陰影、質感を彩色する力、物が宙に浮かぶイメージを画面に定着させるために必要な構想力、これらについて評価する。また、提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

日本画（着彩）

【出題】「任意の室内風景と、鏡に映る自分、卓上のリンゴを構成して着彩写生しなさい。」

【出題意図】

- ・室内風景と鏡に映る自分と卓上のリンゴを着色構成することで、各自の色彩感覚と描写力を見る。
- ・着色写生としての室内風景に、モチーフとして鏡に映る自分とリンゴを加えることで、静物画としての各自の空間感覚や構成感覚の表現力を見る。
- ・室内風景とモチーフの構成画としての意図や発想など、各自の創造性と作品全体の完成度を見る。
- ・提出型試験のため制作時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

小論文

【出題】「絵画作品におけるデッサン、素描、写生の役割について自由に論じなさい。」

【出題意図】

- ・志願者の美術における基礎技術に関する知識、見識をみる。
- ・多様化する芸術分野において素描などのアカデミックな技術は形骸化、簡略化される面があるが、そういった点に対して考察する姿勢や本人の解釈、意見をみることで、多様化するなかでの価値観、自主性や今後の展開力をみるため。
- ・提出型試験のため作成時間は敢えて指定せず、課題に取り組む探求力について評価する。

令和3年度 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
学校推薦型選抜 絵画専攻【出題意図】

油画（素描）

【出題】「窓を主題として自由に描きなさい。」

【出題意図】

自宅や学校などに「窓」がある。「窓」は内と外の境にあり、作者の立ち位置によって光景や印象が異なる。「窓」を主題として自らアイデアを練って画面を構想し、モチーフや空間を構成し素描すること。構想力、構成力、素描力、これらを粘り強く探求する力を評価する。専門分野の基礎力を測ることを意図した出題です。

油画（着彩）

【出題】「自画像を自由に着彩しなさい。」

【出題意図】

作者自身の姿を描くことにより、人体の骨格、筋肉、皮膚の構造と作品画面における形態、色彩、質感、陰影、遠近、空間をどのように認識し、人体の存在感を着彩画として作品化することができるかを問う出題です。構図、形態、色彩、マチエール、構成の要素と観察力、着彩力、構成力を判断し、基礎的な描写表現力を評価する。

日本画（素描）

【出題】「素描として、モチーフ：手を細密描写しなさい。」

【出題意図】

- ・素描としてのモチーフの、各自の手の構造や立体感と光の捉え方などを図ると共に、各自の画面での構成能力と鉛筆素描の描写力を見る。
- ・細密描写としての、各自の手の表情や腕の表情と共に、各自の皮膚や爪や皺などの細部の質感等の触覚的な表現力を見る。
- ・細密画の写実感覚と細密描写による、各自の手の素描の新鮮な生命感や存在感などと共に、各自の素描全体の完成度を見る。

日本画（着彩）

【出題】「自画像を自由に着彩写生しなさい。」

【出題意図】

- ・着色写生による人物表現として、各自の顔や髪などの自画像の色彩感覚や構成感覚と共に各自の表現力と描写力を見る。
- ・自画像として各自の肖像的な写実力と共に、各自の空間感覚と構想意図や創作力を見る。
- ・各自の人物画としての創造性や人物の生命感と共に、各自の自画像の全体の独自性や作品の完成度を見る。

小論文




【出題】「あなたの好きな絵画作品を2点取り上げて論じなさい。」

【出題意図】

- ・志願者の芸術、美術に対する知識、関心、見識を判断するため。
- ・自らがとりあげた作品に対して、深く考察する姿勢や本人なりの解釈などを通して、観察力や探求心を見る。
- ・とりあげた作品を軸に自らの考えを述べることで、専門性への取り組みや将来への展開力を見る。

彫刻専攻

令和3年度 彫刻専攻 入試問題資料

年度 (前・後期)		彫刻専攻 入試問題資料		
		【オンラインシステムZoomを用い、リアルタイムで実施】		
		素描 3時間	塑造 3時間	面接 1人20分程度
令和3年度 前期入試	試験内容	受験者自身の手と紙コップ	受験者自身の手	
	出題文	『モチーフは受験者自身の手と紙コップです。本学より送付された紙コップを持った状態で、手首あたりまでを描いて下さい。持ち方は自由です。紙コップは変形させないで下さい。』	『モチーフは受験者自身の手です。ポーズは、いずれかの指を1本離れた状態を作ってください。離す指は、どの指でも構いません。但し、離れた指以外は握った状態にしてください。握り具合は自由です。手は、左右どちらでも構いませんが、手首までを作ってください。』	
	持参する 用具等	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆 ・消具 ・カルトン ・画鋏またはクリップ等 ・スケッチブックは使用可 	<ul style="list-style-type: none"> ・本学から送付した塑造用具一式 ・スケッチブック、鉛筆、消具は使用可 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に描いた素描5枚(紙の種類、大小を問わない。) ・その他作品資料があれば提出
				
令和3年度 後期入試	試験内容	ビニール袋に入った粘土	受験者自身の手	
	出題文	『モチーフは本学より送付された「粘土」です。粘土はラップだけ外し、ビニール袋に入った状態にしてください。できるかぎり空気を抜いて、ビニール袋の口を縛ってください。縛った後に、任意の形に変形させてください。』	『モチーフは受験者自身の手です。ポーズは、握った状態を作ってください。握り具合は自由です。手は、左右どちらでも構いませんが、手首までを作ってください。』	
	持参する 用具等	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆 ・消具 ・カルトン ・画鋏またはクリップ等 ・スケッチブックは使用可 	<ul style="list-style-type: none"> ・本学から送付した塑造用具一式 ・スケッチブック、鉛筆、消具は使用可 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年以内に描いた素描5枚(紙の種類、大小を問わない。) ・その他作品資料があれば提出
				

令和3年度 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部

一般選抜 彫刻専攻【出題意図】（前期・後期共通）

■素描試験

対象の形態を把握する「観察力」と、画面上で確かな存在感を表現する基礎的な「描写力」をみる。

■塑造試験

対象の内に彫刻的な量塊と動勢を捉える「観察力」と、全体と細部の調和をとり量感豊かに表現する基礎的な「造形力」をみる。

■面接試験

論理的な思考力、コミュニケーション能力、主体的な学習意欲等をみる。

芸術学専攻

芸術学専攻 入試問題資料 2021年度前期(令和3年度 前期)

年度 (前期)	芸術学専攻 問題資料 ※素描、小論文から選択	
	小論文	素描
2021年 (令和3年) 前期入試	<p>問題:別紙の文章を読み、下記の問題に答えなさい。</p> <p>(1)ここで述べられる「余白」「間」について、概要を説明しなさい。</p> <p>(2)文中の長谷川等伯<松林図屏風>の余白は何を表現しているか、あなたの解釈を述べなさい。</p> <p>(3)洋の東西、ジャンルを問わず、造形作品の空間構成や空間表現の方法は多くあります。「余白」「間」以外の空間構成・空間表現を持つ作品を一つ取り上げ、その造形的特徴や意味内容について述べなさい。</p> <p>※問題の(1)～(3)全ての問題に解答すること。</p> <p>受験生が用意すべきもの:筆記用具</p> <p>問題用紙:A4サイズ1枚に(1)～(3)を記載。 解答用紙:問1、問2用にそれぞれ1枚(B4サイズ) 下書き用紙:B4サイズ2枚</p> <p>出典:辻惟雄『日本美術の見方(岩波 日本美術の流れ7)』1992年、岩波書店、54～59頁</p>	<p>鉛筆と消しゴムのみを使って、自分の手を描きなさい。</p> <p>【条件】</p> <p>1.イラストボードの縦、横は自由とする。 2.どちらの手を描くかは自由とする。</p>
	<p>【出題意図】</p> <p>課題の文章は、日本美術における特徴的な空間構成される「余白」「間」について、主に水墨画と庭園を題材に論じている。問題の(1)では文章の概要を捉える理解力を問うている。(2)は美術作品の表現を読み取り、その解釈を論述する力を問うている。(3)は自ら作品を選び造形的特徴や意味内容を論じる問題だが、美術史についての基礎的な知識や見方を身につけているか、自説を論理的に展開できる能力があるかをみる意図がある。</p>	<p>【出題意図】</p> <p>素描の基本である観察する力と描写する力という基礎的な造形力を問うため、自分の身体の一部である「手」を描く問題としました。 評価のポイントとしては、描写力と画面全体の完成度に注目しました。</p>

令和3年度学校推薦型選抜 芸術学専攻 小論文

課題

「あなたの関心のある好きな芸術について自由に論じなさい。」
(400字詰め原稿用紙(B4版、縦書)手書きで7枚2,800字以内)

出題意図

日頃より関心を寄せ愛好する芸術分野や作品が存在することが、芸術学の探究における重要な端緒となることから、本課題により、知識、主体性および意欲を見極めたい。

また、そうした芸術分野および作品の鑑賞経験や知識について、さらにそこから発展させた思考や省察について、他の人にも理解可能な明瞭な言葉で論述できることが芸術学の学生に求められる基礎的素養であることから、本課題により、文章の技能および思考力、判断力、表現力を見極めたい。

デザイン専攻

【デザイン専攻 実技試験問題 留意事項】

- 試験問題は自分自身で考え解答すること。
- 試験問題の質問については受け付けない。
- 提出期限2月16日(消印有効)までに郵送等にて本学に提出すること。

試験問題の内容

- ・素描 (計1ページ)
- ・色彩構成 (計2ページ)
- ・立体構成 (計1ページ)

問題用紙

令和3年度
沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
デザイン工芸学科 デザイン専攻
実技試験 「素描」

素描

【問題】「バナナ」「ティッシュボックス」「麻ロープ」この3つのモチーフおよび、「想定した直径12cmの鏡面の球体」1個を自由に組み合わせて配置し、B3画用紙に鉛筆にて描写しなさい。
(配点：200点)

【各自で用意するもの】

B3画用紙 / 鉛筆 / 消しゴム / バナナ1本 / ティッシュボックス1箱 / 麻ロープ

【注意事項】

1. モチーフ及び、画材は各自で用意すること。
2. B3画用紙は白色無地とする。
3. 鉛筆を用いて描写すること。
4. モチーフは、「60cm四方の範囲の平面上」に自由に配置すること。
5. バナナは1本とする。
6. ティッシュボックスは1箱とする。(メーカーは問わない)
7. 麻ロープは、長さ約1m程度、太さは問わないものとする。
8. 画用紙裏面の右上に、「受験番号」「氏名」を明記すること。
9. 制作時間は任意とするが、提出期限2月16日(消印有効)までに郵送等にて本学に提出すること。

提出物 B3画用紙1枚 (水張りパネル不可)

問題用紙

令和3年度
沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
デザイン工芸学科 デザイン専攻
実技試験 「色彩構成」

色彩構成

【問題1】 自分の「手」をモチーフに色彩構成しなさい。

(配点:140点)

【各自で用意するもの】

B4画用紙 / 絵の具 / アイディアスケッチ用A4用紙3枚

【注意事項】

1. B4画用紙に絵の具で着彩すること。
2. 画用紙の使用は、縦・横いずれでも良い。
3. 画用紙裏面の右上に、「受験番号」「氏名」を明記すること。
4. 作品の上下がわかる様に、裏面に矢印↑を明記すること。
5. アイディアスケッチはA4用紙3枚以内を使用して提出すること。
6. 制作時間は任意とするが、提出期限2月16日(消印有効)までに郵送等にて本学に提出すること。

提出物

- ・ B4画用紙1枚 (水張りパネル不可)
- ・ アイディアスケッチ3枚以内
- ・ 問題2 解答用紙1枚

問題用紙

令和3年度
沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
デザイン工芸学科 デザイン専攻
実技試験 「立体構成」

立体構成

【問題】「風」をテーマに、下記の材料を用いて自由に立体物を造形し構成しなさい。
その立体をA3用紙上で自立させ、任意の3方向から撮影し、写真を提出しなさい。
(配点：200点)

【各自で用意するもの】

画用紙 / 接着のり / セロファンテープ・両面テープ / A3用紙 (台紙用)

【注意事項】

1. 画用紙のサイズは、任意で決めて良いものとする。
2. 画用紙は白色無地とする。
3. 画用紙は自由に加工して良いものとする。
4. 立体の写真は、全体が入ること。
5. A4サイズの写真3枚を提出すること。
6. 写真の裏面の右上に、「受験番号」「氏名」を明記すること。
7. 制作時間は任意とするが、提出期限2月16日(消印有効)までに郵送等にて本学に提出すること。

提出物 A4サイズ写真3枚 (カラー出力可)

※出力方法は問わない

令和3年度一般選抜 美術工芸学部デザイン工芸学科デザイン専攻

【入試課題意図】

・素描

デザイン分野全般において必要であり基盤となる、描写力を見る。

与えられたモチーフの全体の形状から細部まで、立体的かつ正確に描く力・素材の質感や色を描き分ける力・モチーフ同士の関係性を理解し空間を描く力を見る。また、制作の一部に想定モチーフ（形状・質感等を指定）による構図力を含めて総合的に判断する。

・色彩構成

与えられた物（モチーフ）を基に、自由な発想力と視覚表現できる制作力を見る。一般的な彩色用具である水彩絵具を使って、構図や配色で意図する平面上における構成力を見る。また、適切な表現で制作意図を説明できる文章力も評価する。

・立体

抽象的なテーマから、自由に発想し立体で表現できる力を見る。

アイデアの新規性と発想力を踏まえた表現力、および立体として自立する構造を理解する力・全方向からの視点を意識し美しくまとめることができる構成力を見る。

令和3年度学校推薦型選抜 美術工芸学部デザイン工芸学科デザイン専攻

【課題作品】

①「デッサン」 作品の大きさ B3

モチーフ：ペットボトル（500ml 銘柄自由）、リンゴ1個にあと1点のモチーフ（自分で選んだもの）を加えて、画用紙に鉛筆デッサンした作品。

②上記1以外に、面接時の参考作品として、受験者が3年以内に制作したもの(3点以上・10点以内、立体作品、サイズの大きい作品は写真にすること)をA4のクリアファイル1冊にまとめた作品集（氏名を明記する）。

※B3のデッサン作品は4つ折にして作品集と共に送付すること。（返却しない）。

【小論文】

課題「あなたが感動した日常のデザインについて述べなさい。」（400字詰め原稿用紙（B4版・縦書）手書きで1,200字以内）

※小論文については、出願書類と一緒に提出すること。（返却しない）

【面接】

課題作品①②及び小論文を基に面接試験を実施する。

※面接試験の実施方法及び開始時間については、各大学志願者に連絡する。

▪ 課題意図

【課題作品】

①「デッサン」

デザイン分野全般において必要であり基盤となる、描写力を見る。製品・自然物および想定された立体物という、これらのモチーフから、形状を立体的かつ正確に描く力・素材の質感や色を描き分ける力・モチーフ同士の関係性を理解し空間を描く力を見る。また、表現力を総合的に判断する。

②上記1以外の作品集

日頃から行なっている活動のうち、デザインそのものへの興味や素養、情熱などを総合的に判断する。

【小論文】

課題「あなたが感動した日常のデザインについて述べなさい。」

デザインについてすでに理解している事象や考え方を聞くことによって、デザイン学習の姿勢や意欲、適応能力をみる。

【面接】

課題作品①②及び小論文を基に面接試験を実施

面接によって、先に提出されたデッサン、作品集、小論文の中から問いかけ、作品制作における論理の構築及び理解力を、言語表現によってみる。またその他の質問から、デザイン学習の姿勢や意欲、適応能力をみる。

工芸専攻

工芸専攻 入試問題資料 2021年度 前期・後期(令和3年度前期・後期)

年度 (前・後期)	試験科目	
	素描	色彩構成
2021年 (令和3年) 前期入試	<p>【問題】 ペットボトル、リンゴ、キウイフルーツ、フェイスタオルを机上に自由に配置し、B3画用紙に鉛筆デッサンしなさい。 *モチーフ等については下記の【注意事項】を確認すること。 その他、問題に関する質問にはお答えできません。</p> <p>【注意事項】 1. ペットボトル(ミネラルウォーター2ℓ、銘柄自由、未開封) 1本 2. リンゴ(赤味、品種サイズ自由) 1個 3. キウイフルーツ(品種サイズ自由) 1個 4. フェイスタオル(白無地、素材自由) 1枚 *フェイスタオル:約80cm×約33cm 5. モチーフは全て描き、加工しないこと。 6. 画用紙はヨコ位置とする。 7. 裏面右上に正しく、前期日程及び氏名を明記すること。 前期 氏名:○○ ○○○○ 8. 制作時間は任意とするが、指定日2月5日(金)消印有効までに郵送等にて本学に提出すること。</p> <p>※ 実技試験において各自で準備するもの ・モチーフ(ペットボトル、リンゴ、キウイフルーツ、フェイスタオル) ・一般的な鉛筆、消しゴム ・一般的なB3画用紙</p> <p>※ 提出するもの ・B3画用紙に鉛筆デッサンした 素描1点</p>	<p>【問題】 キウイフルーツ、アルミホイルを使い、B3ケント紙又は画用紙に自由に色彩構成しなさい。 *モチーフ等については下記の【注意事項】を確認すること。 その他、問題に関する質問にはお答えできません。</p> <p>【注意事項】 1. アルミホイルは、約30cm×約30cmの長さに切って使用すること。 2. キウイフルーツの品種サイズは自由である。 3. それぞれのモチーフの使用回数又は使用回数は自由である。 4. ケント紙又は画用紙はヨコ位置とする。 5. 裏面に色彩構成の上下が分かるように矢印(↑)で構成の上を明記すること。 6. 裏面右上に正しく、前期日程及び氏名を明記すること。 前期 氏名:○○ ○○○○ 7. 制作時間は任意とするが、指定日2月5日(金)消印有効までに郵送等にて本学に提出すること。</p> <p>※ 実技試験において各自で準備するもの ・モチーフ(キウイフルーツ、アルミホイル) ・一般的な絵の具、鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗、パレット(絵皿)、雑巾、水差し(スポイト) ・一般的なB3ケント紙又は画用紙</p> <p>※ 提出するもの ・B3ケント紙又は画用紙に絵の具で着色した 色彩構成1点</p>
2021年 (令和3年) 後期入試	<p>【問題】 ペットボトル、玉葱、レモン、フェイスタオルを机上に自由に配置し、B3画用紙に鉛筆デッサンしなさい。 *モチーフ等については下記の【注意事項】を確認すること。 その他、問題に関する質問にはお答えできません。</p> <p>【注意事項】 1. ペットボトル(ミネラルウォーター2ℓ、銘柄自由、未開封) 1本 2. 玉葱(品種サイズ自由) 1個 3. レモン(黄味、品種サイズ自由) 1個 4. フェイスタオル(白無地、素材自由) 1枚 *フェイスタオル:約80cm×約33cm 5. モチーフは全て描き、加工しないこと。 6. 画用紙はヨコ位置とする。 7. 裏面右上に正しく、後期日程及び氏名を明記すること。 後期 氏名:○○ ○○○○ 8. 制作時間は任意とするが、指定日2月5日(金)消印有効までに郵送等にて本学に提出すること。</p> <p>※ 実技試験において各自で準備するもの ・モチーフ(ペットボトル、玉葱、レモン、フェイスタオル) ・一般的な鉛筆、消しゴム ・一般的なB3画用紙</p> <p>※ 提出するもの ・B3画用紙に鉛筆デッサンした 素描1点</p>	<p>【問題】 レモン、ハサミを使い、B3ケント紙又は画用紙に自由に色彩構成しなさい。 *モチーフ等については下記の【注意事項】を確認すること。 その他、問題に関する質問にはお答えできません。</p> <p>【注意事項】 1. モチーフに使用するハサミの刃はストレート形状で、素材は金属質のものを使うこと。指穴のあるハンドル部分の形や色、素材は自由。また、ハサミの長さや大きさは自由である。 2. レモンの品種やサイズは自由である。 3. それぞれのモチーフの使用回数又は使用回数は自由である。 4. ケント紙又は画用紙はヨコ位置とする。 5. 裏面に色彩構成の上下が分かるように矢印(↑)で構成の上を明記すること。 6. 裏面右上に正しく、後期日程及び氏名を明記すること。 後期 氏名:○○ ○○○○ 7. 制作時間は任意とするが、指定日2月5日(金)消印有効までに郵送等にて本学に提出すること。</p> <p>※ 実技試験において各自で準備するもの ・モチーフ(レモン、ハサミ) ・一般的な絵の具、鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、カッターナイフ、コンパス、筆、筆洗、パレット(絵皿)、雑巾、水差し(スポイト) ・一般的なB3ケント紙又は画用紙</p> <p>※ 提出するもの ・B3ケント紙又は画用紙に絵の具で着色した 色彩構成1点</p>
年度	試験科目	
2021年 (令和3年) 前期・後期 入試	作品資料	
	<p>作品資料1 一年以内に制作した素描2点と色彩構成2点 (モチーフ及びサイズ、制作時間は自由) (水張りパネル不可)</p> <p>作品資料2 これまでに制作した作品や収集資料などのファイル (あなたの美意識をアピールできるものを、A3サイズのファイルにまとめる)</p>	

工芸専攻 令和3年度 一般選抜 出題意図（前期・後期共通）

・素描

素描については、モチーフを4ないし、5点程度を出題し、自由に配置して所定の時間で鉛筆デッサンを課しています。（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮しています。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力です。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしています。

・色彩構成

色彩構成については、モチーフ、3～4点程度を出題し、自然物や人工物などのバランスを考慮しています。受験生に望むことは、モチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力です。さらに、画面を美的に構成する構成力、効果的に着彩しているかなどの色彩感覚、モチーフに対する印象から受ける独自の発想・表現力を合格基準の観点にしています。

・作品資料1

素描、色彩構成については上記の観点と同様とします。

・作品資料2

作品資料については、高等学校在学または受験前に制作した素描・色彩構成・絵画作品・立体作品・写真等、様々な素材を用いた表現作品により、意欲、資質、能力を知り、総合的な観察力、思考力、表現力などを判断します。収集資料については、何に興味関心を持ち、どのような表現に魅力を感じているかをみる事により、学生の個性や美意識を多面的に評価します。

工芸専攻 推薦入試問題資料 2021年度(令和3年度)

年度	試験科目		
	課題作品	小論文	面接
2021年 (令和3年)	<p>①「鉛筆デッサン」 作品の大きさ A3 サイズの画用紙(水張り不可) モチーフ: ペットボトル(500ml 銘柄自由)・ 野菜または果物、以上2点のモチーフを自由に 配置して鉛筆デッサンした作品。</p> <p>②「作品ファイル・収集資料」 A3 サイズのファイル1冊にまとめる。 これまでに制作した作品や収集資料などのあ なたの美意識をアピールできるもの。</p> <p>※課題作品①②は出願時に送付すること。①に 関しては3枚提出すること(返却しない)② については試験終了後に返却する。</p>	<p>あなたが作品制作をする際にテーマにしたい と思う「美しい自然(動植物・風景・現象など)」 について述べなさい。 (400字詰め原稿用紙(B4版・縦書)手書きで 2,000字以内)</p> <p>※小論文は、出願書類と一緒に提出すること。 (返却しない)</p>	<p>小論文や調査書、推薦書等を基に面接を 実施する。また、作品ファイルや収集資料 等の中から自分がアピールしたい主要な 物を選び、それを基にプレゼンテーショ ンを実施する。</p> <p>※面接試験の実施方法及び開始時間につ いては、各入学志願者に連絡する。</p>

工芸専攻 令和3年度 学校推薦型選抜 出題意図

課題作品

・素描（鉛筆デッサン）

素描については、モチーフ2点を出題し、自由に配置しての鉛筆デッサンを課しています。

（ただし、モチーフの加工は不可）出題モチーフは、自然物や人工物などのバランスを考慮しています。受験生に望むことは、それらモチーフの質感や特徴を観察し、構造を理解できる思考力や鉛筆で描き分ける描写力の研鑽で、これらは入学後の課題制作、研究制作でも必要な力です。さらに、画面構成力と共に、モチーフに対する印象などの表現力も合格基準の観点にしています。

・作品ファイル・収集資料

作品ファイルについては、高等学校在学または受験前に制作した素描・色彩構成・絵画作品・立体作品・写真等、様々な素材を用いた表現作品により、意欲、資質、能力を知り、総合的な観察力、思考力、表現力などを判断します。収集資料については、何に興味関心を持ち、どのような表現に魅力を感じているかをみる事により、学生の個性や美意識を多面的に評価します。

小論文

課題の意図をくみとり、「工芸」、「美術」に関する興味、関心、意識も含め、独自の持論を展開する思考力、文章の構成力を評価の観点とします。